



# 志岐小通信 麟泉の風

校訓「かしこく」「やさしく」「たくましく」

令和5年度 3月19日 第11号 文責：栗原 克浩

## 『素晴らしい人的環境の中で』 ～ご理解とご協力に心より感謝～

令和5年度の教育活動が全て終わりとなります。志岐小の自慢は人的環境です。「磨けば光る志岐小児童」、「チーム志岐小の職員集団」、「学校教育に全面的にご協力頂く保護者の皆様」。素晴らしい人的環境の中で、今年度も高い成果を挙げることができました。以下は主な成果の3つです。

1つ目は、「自ら学び取る力」の育成です。本当に変化の大きい時代です。知識の有効期間は実に短く常にアップデートが必要です。ですので、授業では知識を教えるだけでなく、自分または友達と相談しながら課題解決を図る「学び合い」を通して「自ら学び取る力」の育成を図りました。過去の「学び合い」の検証結果の通り、1年間で最も重要な学力調査においても、大変良好な結果が得られました。

2つ目は、児童間の絆の醸成です。仲の良い志岐小児童の関係性を強い絆まで引き上げる取組を行いました。運動会、学習発表会等の大きな行事について、学級一丸となり乗り越える成功体験を通して、学級の団結力＝絆の育成を図りました。

3つ目は、規範意識の醸成です。学校施設の中で、トイレのスリッパには児童の心の状態が最もよく表れます。誰も見ていない中での行動となるからです。「志岐小のトイレのスリッパ並べは天草1番」です。児童会でスリッパ並べをチェックし、できた点を心より賞賛し定着を図りました。

教育の成果は学校のみで決して上がるものではなく、ご家庭の協力が不可欠です。学校としても、「おもてなしの志岐小」の意識を高く持ち、ご家庭との信頼関係の構築に努めてきたつもりです。日々の教育活動に伴い、ご迷惑をおかけしました点多々あったかと思えます。そんな中でも、いつも温かいご理解と献身的なご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

これからも、「自立の力」及び「地域を支える人材」育成のために、全力で学校運営を行っていく所存です。今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い致します。



## 【お別れ遠足】 「ありがとう」そして「がんばれ」 !!



快晴の送別遠足でした。まず、体育館でお別れ会を行いました。在校生からは、卒業を祝福する楽しいダンスや好きな勉強などの卒業生クイズ、感謝の気持ちのこもった饞の言葉が送られました。卒業生からは「別れの言葉・寸劇・歌」の発表があり、お別れが近い事をみんなが実感している様子でした。

その後、春の風景を楽しみながら麟泉グランドまで歩き、到着後には手作りのお弁当をおいしく食べました。お弁当を通して、ご家庭からの深い愛情を感じ取っていたようです。卒業生と在校生が、「ありがとう」の感謝と「頑張れ」の応援の気持ちを互いに交わした、思い出に残る1日となりました。

## 自分達で学校をより良くしたい！ 「児童総会」

「自分達の手で学校をよくする」、つまり自治性の育成が児童会の目的です。各委員会の日常活動については意外に知らないもので、児童総会においてそれを共有しました。発表を分担し、児童作成のプレゼンを使った視覚的に分かりやすい発表でした。4年生以下の児童は、自分達の「楽しく・気持ちよく学校生活を送れる」のは、5・6年生による委員会活動の下支えのお陰であることに気づき、感謝の気持ちを高めている様子でした。



## 【学校教育目標】

# 「自分大好き、友だち大好き、志岐小大好きと笑顔でいえる子どもを育てる」

～ふるさと『志岐』を愛し、地域に

積極的に貢献する人材の育成～

【志岐小HP QRコード】



☆志岐小として身につけさせたい力「思いやりの心」「学び続ける力」「健康」「絆」

## 【澤谷文庫】

### ～故郷への感謝の気持ち～



「故郷にご恩返しをしたい」

これが澤谷様の思いでした。現在熊本市で会社を経営されておられる澤谷様は、「故郷への感謝の気持ち」を強く持たれています。地域の将来を担う児童の育成のために、児童用図書に充実に役立ててほしいということで、今年度もたくさんのご寄付をいただきました。児童代表の図書委員長より感謝の意をお伝えしました。

志岐小では、図書室に「澤谷文庫」を設け、いつ

も本が身近にある読書環境を整えたことで、全児童の総読書冊数が今年度8200冊を上回りました。「給食時の放送委員会による読み聞かせ」、「生活科・社会科での調べ学習」、「学級文庫の設置」等、様々に利活用を進めました。その結果、熊本県学力調査で全国平均を大きく上回る良好な結果と作文コンクールにおける多数入賞等、読解力と表現力において顕著な成果が生まれました。

また、この度ご連絡等で様々なご配慮をいただきました、澤谷様の同級生でられます皆様にもこの場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

## 【4月の行事予定】

1	月	学年始休業日～4/7
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	就任式・始業式・大掃除
9	火	入学式(全年参加参加)
10	水	
11	木	交通教室講話 田植え:5年
12	金	歓迎遠足
13	土	
14	日	
15	月	家庭訪問
16	火	家庭訪問
17	水	家庭訪問 交通教室実技
18	木	家庭訪問 全国学力調査
19	金	家庭訪問
20	土	
21	日	授業参観 P総会 懇談会
22	月	振替休業日
23	火	歯科検診…246年
24	水	歯科検診…135年
25	木	
26	金	地震・津波避難訓練
27	土	
28	日	
29	月	● 昭和の日
30	火	

## 『総括』

### ～第2回学校運営協議会～

今年度の総括となる学校運営協議会を開きました。これは、外部からの客観的な評価により教育活動の改善を図るものです。

児童総会の場面で、教育活動の結果である児童の姿をご参観いただきました。「自信を持ち、はっきりと長く話せる」と児童の表現力・態度について、賞賛の言葉をもらいました。「情報化社会に向けて、タブレット活用力の向上と合わせて、それに伴い課題となり得る心の教育・体力向上・読書の重要性」について協議しました。

建設的なご意見やアイデアをいただき心より感謝申し上げます。本年度は大変ありがとうございました。



## 自分にできる支援を！「能登半島地震募金」

甚大な被害をもたらした能登半島地震においては、被災された方々の生活再建が国策として行われています。

「能登半島地震救済の募金をお願いします。」と、登校時に児童玄関で運営委員会による募金活動を行いました。「熊本地震で全国からの支援を受け今度は自分達にできる支援を行う」活動を通して、「困難な方々に自ずと手を差し伸べる心」と「社会に目を向け働きかける力」の醸成が確実に図られたと思います。多くのご家庭の皆様にご協力頂き、お陰様で募金総額は45911円にのぼりました。ご家庭から頂きました大切な募金については、熊本県PTA連合会へ確実にお渡しいたしました。皆様よりの募金と善意に心より感謝いたします。

※あくまで現段階の予定で変更の可能性があります、正式には新年度に決定されます。

「熊本地震で全国からの支援を受け今度は自分達にできる支援を行う」活動を通して、「困難な方々に自ずと手を差し伸べる心」と「社会に目を向け働きかける力」の醸成が確実に図られたと思います。

